

図書館の活動報告

附属図書館 竹下 真弓

図書館では、知的好奇心を共有する安らぎの場として、様々な企画や展示を実施している。

例年、本学卒業生と森田地区住民の方に貸出サービスを行っていたが、現在は、新型コロナウイルス感染状況をみながら利用サービスを行っている。詳細は、附属図書館HPをご確認いただきたい。(https://www.jin-ai.ac.jp/library/)

●2021年4月「本屋大賞受賞作品展」

2021年本屋大賞受賞作『52ヘルツのクジラたち』町田 そのこ著をはじめ、候補作品あわせて10冊を展示した。



●2021年8月「短大で取得できる資格特集」

各学科・専攻で取得できる資格関係の書籍を展示した。この展示をオープンキャンパスで来校した高校生が熱心に見てくれた。



●2021年5月「創作絵本展」

本学の生活デザイン専攻2回生が「デッサンII」の授業で創作した16作品を展示した。絵やお話、絵本カバーまで全てオリジナル。他学科・他専攻の学生たちにも人気の展示である。



●2021年9月「図書館サポーター選書本」

後期の授業開始に合わせ、図書館サポーター9名が選書した図書など37点をおすすめのコメントを添えて展示した。同年代の学生が選ぶ図書は、毎年貸出が多い人気のコーナーになっている。



●2021年10月「読書の秋!推薦図書展示」

毎年、各学科・専攻の教員から“学生に読んで欲しい図書”を推薦していただいている。その中から24冊を選び展示した。



●2021年12月「第9回青空文庫表紙コンテスト」

Webサイト「青空文庫」には著作権の切れた古い文学作品が掲載されている。その中から3作品（今年は、『ゼロ弾きのゴーシュ』・『ねずみの嫁入り』・『月夜とめがね』）を図書館が選び、作品の持つ魅力を一層際立たせる様な「表紙デザインコンテスト」を行った。優秀賞受賞者には、副賞として図書カードと作品を表紙にした文庫本を贈呈している。

※2021年度優秀賞作品



●2021年11月「絵本なぞなぞシリーズ作品展」

幼児教育学科「保育内容指導法 言葉」(1回生)の授業で過去に創作された作品の中で選りすぐりの作品54点を展示した。

学生が創作したなぞなぞとそれに関連する貼り絵が施されている。

現幼児教育学科の学生が制作するためのお手本にと作品を鑑賞する姿が見られた。



●2022年1月「にゃんにゃん写真展」

猫部のみなさんが撮影したかわいい猫の写真とクスッと笑えるコメントを合わせて展示した。猫部は、地域猫の保護活動も行っている。



昨年の半年間閉館していたことを思うと、2021年度は、図書館の企画・展示を4月から実施することができ、感慨深く感じた。

今後も、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら、安心して図書館を利用してもらえるよう努めていきたい。